

## 【倫理委員会ホームページ用 一般向け】

### 1) 研究課題名

黄斑低形成患者の臨床像の検討

### 2) 研究の背景

黄斑低形成とは、黄斑の中心に通常なら存在する中心窩と呼ばれるくぼみがない病態をさします。比較的珍しい疾患で、低視力や眼振等を示すことが多いとされています。最近の眼科の診療機器の進歩は目覚ましく、視細胞を一つずつ観察できたり、毛細血管の詳細に観察できる機械が利用できるようになりました。これらの機器は、多くの病気の病態の解明に役立っています。

### 3) 研究目的

今回の研究ではそれらの最新機器を用いて黄斑手形成がどのような病気なのか調べることを目的にしています。今回の研究では2014年から2016年の間に名古屋大学、黄斑低形成と診断された症例の診療記録からこの疾患の臨床像の特徴を検討します。

### 4) 研究対象者

今回の研究では2014年から2020年の間に名古屋大学にて黄斑低形成と診断された症例の診療記録からこの疾患の臨床像の特徴を検討します。

### 5) 研究方法

調査は全て、今までに記録された診療情報をもとに行い、新たな追加検査は必要としません。具体的には、診療録に記載されている眼底写真、網膜断層写真、補償光学眼底カメラ、光干渉断層計(OCT) アンギオグラフィ、視力、視野の検査結果及びカルテに記載された病歴から調査します。画像や検査結果の評価は十分な検査、画像診断の経験を有する複数の眼科医により行います。

### 6) 倫理面の配慮

本研究はヘルシンキ宣言を遵守し、臨床研究に関する倫理指針に従って行われます。本研究は倫理審査委員会の承認を得た後に行われ、すべての研究者は患者さんの人権、福祉および安全に最大限に確保するように努力します。この研究にあたって、個人情報や直接同定できるような情報は使用いたしません。

7) 研究結果の公表について

この研究結果は、学会発表および学術論文として公表される予定です。

8) 費用について

この研究に関して、患者さまへ追加でご負担いただく費用はありませんし、また謝礼もございません。

9) 本研究に調査対象の患者さんで調査に同意されない方へ

本研究の調査対象の患者さんで調査に同意されない方は遠慮なくご連絡ください。今回の研究に同意しないからといって、今後の診療に何ら不利益になることはありません。

10) 問い合わせなどの連絡先

名古屋大学医学部眼科 眼科 講師 上野 真治

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-744-2275 FAX：052-744-2275

苦情の受付窓口 名古屋大学医学部経営企画課

電話：052-744-2479